

様式 1-1

01	1: 新規	※02 受付番号	※03 業者コード	※ 申請者 05 の規模	06 適格組 合証明	平成・令和	年	月	日
	2: 更新					04 建設業許可番号	-	第	号

### 一般競争(指名競争)参加資格審査申請書(建設工事)

令和 5・6 年度において、貴機構で行われる**建設工事**に係る競争に参加する資格の審査を申請します。  
なお、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構 理事長 殿

07	本社(店)郵便番号		-		08	法人番号		
	フリガナ							
09	本社(店)住所							
	フリガナ							
10	商号又は名称							
11	役 職		12	フリガナ		担当者氏名		
	フリガナ							
	代表者氏名							
13	本社(店)電話番号		14	担当者電話番号		(内線番号	)	
15	本社(店)FAX番号		16	メールアドレス				
17	電子入札用ICカードの登録番号							
(18 代理申請時使用欄)								
18	申請代理人	申請代理人郵便番号		申請代理人住所		申請代理人電話番号		
		申請代理人氏名				申請代理人FAX番号		
19	外資状況	1 外国籍会社 [国名: ]	2 日本国籍会社 [国名: ] (外資比率: 100%)	3 日本国籍会社 [国名: ] (外資比率: %)		20	営業年数	年
						21	総職員数(人)	
22	設立年月日(和暦)	明治 昭和 令和	大正 平成	年	月	日		
23	みなし大企業	<input type="checkbox"/> 下記のいずれかに該当する <input type="checkbox"/> 該当しない <ul style="list-style-type: none"> <li>発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している中小企業</li> <li>発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業</li> <li>大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業</li> </ul>						

※欄については、記載しないこと。(以下同じ)

様式 1-2

※ 受付番号

※ 業者コード

24	① 競争参加資格区分	② 年間平均完成工事高 (千円)	③ 申請を希望する部局															合計		
			01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15			
完成工事高	01 ※ 土木一式工事																			
	02 建築一式工事																			
	03 ※ 機械設備工事																			
	04 ※ 電気工事																			
	05 ※ 橋梁上部工事																			
	06 舗装工事																			
	07 しゅんせつ工事																			
	08 グラウト工事																			
	09 ※ 法面処理工事																			
	10 暖冷房・衛生設備工事																			
	11 ※ 塗装工事																			
	12 ※ その他の工事																			
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
	その他																			
	合計																			

(注1) 完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。

(注2) ※印の表示がある工事の競争参加資格を希望する場合は業態調書(様式5)に必要事項を記載すること。



様式3

※受付番号

※業者コード

工事分割内訳表

(単位:千円)

競争参加資格希望 工種区分 建設業法上の建設工事	① 土木一式 工事	② 建築一式 工事	③ 機械設備 工事	④ 電気工事	⑤ 橋梁上部 工事	⑥ 舗装工事	⑦ しゅんせつ 工事	⑧ グラウト 工事	⑨ 法面処理 工事	⑩ 暖冷房・衛 生設備工事	⑪ 塗装工事	⑫ その他の 工事	※2合 計
01 土木一式		-	-	-	*1	-	-	-	-	-	-	-	
02 建築一式	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03 大工	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
04 左官	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
05 とび・土工・コンクリート	-	-	-	-	-	-	-	-	*2	-	-	-	
06 石	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
07 屋根	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
08 電気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
09 管	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10 タイル・れんが・ブロック	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11 鋼構造物	-	-	-	-	*3	-	-	-	-	-	-	-	
12 鉄筋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13 舗装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14 しゅんせつ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15 板金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16 ガラス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17 塗装	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18 防水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19 内装仕上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20 機械器具設置	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
21 熱絶縁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22 電気通信	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23 造園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24 さく井	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
25 建具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
26 水道施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27 消防施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
28 清掃施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29 解体	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計													

記載要領

1 本表は総合評定値通知書に記載されている工事種別ごとの年間平均完成工事高を、当機構の定める「競争参加資格希望工種区分」に分割もしくは合算して申請する場合に作成すること。

2 右側「※2合計」の各合計数値は、経営事項審査における建設工事の種別ごとの年間平均完成工事高と同一であること。

3 「建設業法上の建設工事」の種別には、経営事項審査において審査を受けた全ての建設工事の種別に対応した年間平均完成工事高を記載し、また「競争参加資格希望工種区分」には、それに該当する全ての「競争参加資格希望工種区分」を記載すること。

4 「\*1」の表示がある箇所には、総合評定値通知書に記載されている「プレストレストコンクリート」の値を、「\*2」の表示がある箇所には、総合評定値通知書に記載されている「法面処理」の値を、「\*3」の表示がある箇所には、総合評定値通知書に記載されている「鋼橋上部」の値を記載すること。





様式 5

業 態 調 査

※受付番号

※業者番号

表-1(土木一式工事)

細別工種	記入
【1】ダム・堰工事	
【2】水路工事	
【3】河川工事	
【4】シールド工事	
【5】トンネル工事	
【6】道路新設・改良工事	
【7】道路維持工事	
【8】橋梁下部工事	
【9】地すべり対策工事	
【10】深礎工事	
【11】杭打工事	

表-2(橋梁上部工事)

細別工種	記入
【12】鋼橋	
【13】PC橋	
【14】PC以外のコンクリート橋	

表-3(法面処理工事)

細別工種	記入
【15】緑化工事	
【16】法枠工事	
【17】アンカー工事	

※表-1～3並びに表-6、表-7については、「24」の①で「土木一式工事」、「橋梁上部工事」、「法面処理工事」、「塗装工事」又は「その他の工事」を選択した場合は各々希望する細別工種に「1」を記入して下さい。

表-4(機械設備工事)

細別工種	工事の具体例	記入
【18】ダム水門設備工事	ダム用放流設備等の工事	
【19】河川用水門設備工事	河川用水門設備工事	
【20】ポンプ設備工事	揚排水ポンプ設備等の工事	
【21】ダム施工機械設備工事	骨材製造設備、コンクリート生産設備、骨材貯蔵・輸送設備、コンクリート打設設備、コンクリート冷却設備、コンクリート運搬設備、濁水処理設備等の工事	
【22】ダム管理用機械設備工事	昇降設備、係船設備等の工事	

※表-4については、「24」の①で「機械設備工事」を選択した場合には【18】から【22】の希望する細別工種に希望順位を記入して下さい。

※表-5については「24」の①で「電気工事」を選択した場合は希望する細別工種に「1」を、また、【24】、【26】及び【27】のうち当該設備を自ら製作する場合には「2」を記入して下さい。なお、自ら製作とは、自ら全体を設計の上、主たる部分を製作し、かつ、全体の品質管理・検査を行うことをいう。

表-5(電気工事)

細別工種	工事の具体例	記入
【23】一般電気工事	配電設備(動力・照明配線)、低圧受配電設備、照明設備(トンネル、道路、ダム堤体等)等の工事	
【24】受変電設備工事	特別高圧受変電設備、高圧受変電設備、運転操作設備、発電設備、直流電源設備、無停電電源設備、その他の電源設備等の工事	
【25】一般電気通信工事	光ケーブル配線、LAN配線、通信制御ケーブル配線、電話線配線(機器を含まない)、通信用鉄塔、反射板等の工事	
【26】通信設備工事	多重無線設備、移動無線設備、テレメータ設備、デジタル端末設備、多重リモコン、回線監視制御設備、自動電話交換設備等の工事	
【27】監視制御設備工事	ダム・堰管理用制御設備、水路管理用制御装置、遠方監視制御設備(テレメータ・テレコントロール)、情報処理設備(ダム諸量、河川情報)、放流警報装置、光伝送設備、情報伝送設備、放流警報表示設備、電話応答通信設備、CCTV設備、トンネル非常警報設備、計測設備(水位、流量、水質、地震等)等の工事	

表-6(塗装工事)

細別工種	工事の具体例	記入
【28】橋梁塗装・水門扉塗装工事		
【29】建物塗装工事		
【30】区画線工事		
【31】電気防食工事	流電陽極法、外部電源法の電気防食工事	
【32】その他一般塗装工事	鉄塔等、その他上記のいずれにも属さない塗装工事	

表-7(その他の工事)

細別工種	工事の具体例	記入
【33】道路等維持工事	除草、除雪、ガードレール、道路標識の道路付属物等の新設・補修等の工事	
【34】河川等維持工事	流木処理、除塵、除草、標識の新設・補修等の工事	
【35】水路等維持工事	水路清掃、除草、標識・フェンス等の新設・補修等の工事	
【36】橋梁補修	ジョイント補修、高欄補修等の工事	
【37】道路等清掃	路面、側溝、道路付属物、標識、トンネルの清掃等の工事	
【38】造園、植栽工事	公園等の造園、植栽工事、緑地及び植栽管理	
【39】さく井工事	取水目的の井戸の掘削及びボーリング等の工事	
【40】その他の工事	その他上記のいずれにも属さない工事	

有資格技術職員内訳

施 工 管 理 技 術 士 等	検 定 種 目		細 別 ・ 種 別	人 数
	一級	二級		
建設機械施工技士	一級			
	二級			
土木施工管理技士	二級	土木 鋼構造物塗装 薬液注入		
	一級			
建築施工管理技士	二級	建築 躯体 仕上げ		
	一級			
電気工事施工管理技士	一級			
	二級			
管工事施工管理技士	一級			
	二級			
造園施工管理技士	一級			
	二級			
建築士等	一級建築士			
	二級建築士			
	木造建築士			
建築設備資格者				
登録基幹技能者講習修了証所持者数				
監理技術者資格者証所持者数				
ダム工事総括監理技術者数				

技 術 士	技 術 部 門	選 択 科 目		人 数
		建設	農業	
建設	鋼構造及びコンクリート			
	その他			
農業	農業土木			
	その他			
電気電子	流体工学又は熱工学			
	その他			
機械	上下水道			
	その他			
森林	林業			
	森林土木			
衛生工学	水質管理			
	廃棄物管理			
その他				